

リンドウ新品種の半促成栽培

福島県たばこ試験場

平成13年度試験成績概要

1 部門名

花きーリンドウー作型・栽培型

分類コード 05-25-01180000

2 担当者

根本和俊

3 要旨

「ふくしまかれん」と早生リンドウの新品種「福島交3号」との半促成栽培適性を把握 するため無加温2重被覆ハウスで栽培を行った。

- (1) 1月5日からビニールハウス、内カーテン、不織布によるトンネル被覆を開始し、2月24日からハウスサイドの自動開閉装置を設置して28℃で換気、22℃で閉じるよう制御を行った。
- (2) 茎立数が少ないために半促成栽培の「福島交3号」の生育は定植2年目でも草丈が90cmを越え生育は旺盛であったが若干、節間が長いなど大柄な傾向が認められた。「ふくしまかれん」についても対照の露地栽培と比較して草丈が10cm以上大きく大柄な傾向であった。
- (3) 開花は「福島交3号」が6月27日で対照の露地栽培より3週間早まった。花色等に差はなく切り花品質は良好であった。「ふくしまかれん」は8月31日開花で露地栽培と比較して18日早まったが花色が淡く切り花品質が劣った。

以上のように「福島交3号」は生育が旺盛で、半促成のハウス栽培では定植二年目からの収穫が可能であり、1月被覆により開花を3週間程度前進することが可能である。

「ふくしまかれん」についても開花を2週間以上前進可能だが花色が淡くなるので注意が必要である。なお、茎立数が少なくなる場合もあるため、水管理などに留意する。

4 その他の資料等

なし